

**J-AXIS<sup>®</sup>**  
**ソーラー**  
**ストップウォッチ**  
**取扱説明書**

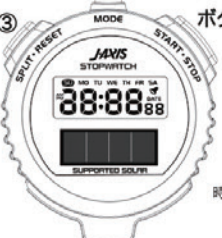
**注意**

- ・ 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
- ・ お読みになった後は、必要になったときいつでもご覧になれるよう必ず保管してください。
- ・ 注意事項もよくお読みください。

商品番号:STW04

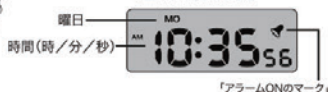
ボタン①

ボタン③



ボタン②

通常時刻表示



機能/仕様

- 時計機能(時刻/日付/曜日) ■12時間/24時間表示切替え機能 ■時報機能
- アラーム/スヌーズ(再アラーム)機能 ■ストップウォッチ機能(1/100秒 スプリット計測) ■補助ソーラー発電

**デジタル時計(通常時刻表示)の見方**

\*通常時刻表示では時刻(時/分/秒/曜日)が表示されています。  
 時刻が12時間制で設定されている場合は、午前「AM」/午後には「PM」と表示がでます。  
 ※12時間/24時間制表示の設定は「時間の合わせ方」で確認してください。  
 \*ボタン②を押すとカレンダー表示が確認できます。  
 \*ボタン③を押すとアラーム設定時刻が確認できます。

**デジタル時計の合わせ方**

1. 通常時刻表示の状態から、ボタン①を3回押ししてください。時刻設定表示に切り替わります。「秒」が点滅しています。
2. ボタン③を押すことで「分」→「時」→「日」→「月」→「曜日」の順に液晶が点滅します。点滅時にボタン②を押して変更してください。(※ボタン②を長押しすると数字を早送りできます。)
3. 設定を終えたらボタン①を1回押しして完了です。  
 \*「秒」の設定はボタン②を押すと「00」秒になります。ただし、秒は常に進みます。  
 \*「12時間/24時間制切替え」は「時」の設定の際にボタン②を押して時間を進めると「12時間制」の時「A」、午後には「P」を表示し、「24時間制」の時「H」を表示します。

**時報機能の設定**

○時報(チャイム)機能が設定されていると、毎正時に電子音を鳴らして知らせる機能です。  
 \*液晶画面を通常時刻表示にしてください。  
 ボタン③を押したままボタン①を押すことによりすべての曜日表示がいたり消えたりします。すべての曜日表示が出ている状態でボタン③を離すと時報機能が設定されます。曜日の液晶表示がない状態でボタン③を離すと時報機能が解除されます。  
 \*時報設定の確認は、通常時刻表示の状態からボタン③を押して確認できます。ボタン③を押すとアラーム設定時刻が表示されます。時刻の上すべての曜日表示が出ている時は時報が設定されています。曜日表示が何も無い時は設定が解除されています。



**アラーム/スヌーズ(再アラーム)機能の使い方**

**アラーム時刻の設定**

1. 通常時刻表示の状態から、ボタン①を2回押しするとアラーム設定表示に切り替わります。「時」が点滅しています。
2. ボタン③を押すと「分」が点滅します。ボタン③を押すことで「時」→「分」が交互に点滅を切替えます。
3. 時刻はボタン②を押して設定してください。(※ボタン②を長押しすると数字を早送りできます。)
4. 時刻設定が完了したら、ボタン①を1回押しして終了です。  
 \*アラームの時刻設定は、通常時刻の「時間制」設定と連動していますので、通常時刻が「12時間制」の場合はアラームの時刻表示も「12時間制」になります。この時は、「24時間制」表示にはできません。  
 \*アラーム時刻設定をすると自動的にアラーム機能が「ON」に設定されます。  
 \*マーク表示は設定が「ON」の状態です。

**アラームON/OFFの設定**

\*アラーム時刻設定後は、自動的にアラーム機能が「ON」に設定されています。  
 設定の「ON/OFF」は、通常時刻表示の状態からボタン③を押したままボタン②を押すとマークをつけた消したりできます。  
 \*アラーム音は60秒間鳴ります。  
 アラーム音を止める場合は、ボタン③を押してください。この場合は、スヌーズ機能は作動しません。

**スヌーズ機能(再アラーム)について**

\*アラーム音が鳴っている間にボタン②を押すと一時的にアラーム音を止めます。  
 5分後に再びアラームが鳴ります。アラームが鳴る度にボタン②でアラーム音を止めると繰り返しスヌーズ機能が作動します。スヌーズ機能を解除するには、アラーム音が鳴っている間にボタン③を押してください。または、アラーム音が60秒鳴り終わればスヌーズ機能は解除されます。

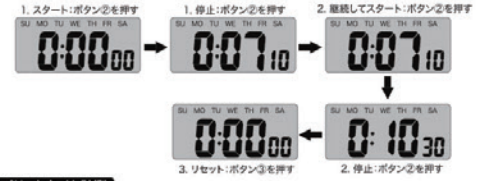
**ストップウォッチ機能 (最大計測時間:23時間59分59秒)**

**スプリットタイム計測**

\*通常時刻表示の状態からボタン①を1回押ししてください。ストップウォッチモード表示に切り替わります。

- 基本操作: 1. 表示が[00:00]の状態から始めてください。  
 ボタン②を押すと計測を開始します。もう一度押しすると計測を停止します。  
 2. 継続して計測する場合は、ボタン②を押してスタート/ストップの操作をしてください。  
 3. 計測が停止している状態でボタン③を押すとリセットされます。

**ストップウォッチモード 基本計測の流れ:**



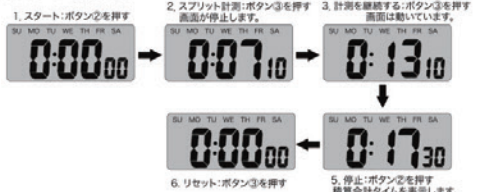
**スプリットタイム計測**

\*スプリットタイム計測では、計測開始から積算してタイムを計測できます。

- 基本操作: 1. 表示が[00:00]の状態からボタン②を押して計測を開始します。  
 2. 目的地点でボタン③を1回押ししてください。表示が停止します。  
 3. 再度ボタン③を1回押ししてください。計測中画面に切り替わります。  
 4. 目的地点通過時に2と3の操作を繰り返してください。  
 5. 最終地点でボタン②を押してください。計測が停止します。  
 スタートからゴールまでの積算合計タイムが表示されます。

注意:各地点での計測記録は記憶されませんので、その度に必要に応じて計測記録を記憶してください。

**スプリットタイム計測の流れ:**



**1着・2着タイム計測**

\*2つの計測記録を同時に計ることができる。

- 基本操作: 1. 表示が[00:00]の状態からボタン②を押して計測を開始します。  
 2. 1着目到着時にボタン③を1回押ししてください。1着目の記録が表示されます。  
 3. 2着目到着時にボタン②を1回押ししてください。  
 1着目の記録が表示されたままです。2着目の計測記録を確認する際はボタン③を1回押ししてください。2着目の計測記録が表示します。  
 4. 計測終了後は、ボタン③を押してリセットしてください。

注意: 1着目の記録表示から2着目の記録表示に切替えた場合、1着目の記録表示には戻れません。必要に応じて記録を取るように入力してください。  
 本製品には、メモリー機能についておりません。

**同時計測の流れ:**



**補助ソーラー発電について**

本製品のソーラー発電は電池と併用して作動します。通常は電池の電力を使用して時計機能を作動します。ソーラー発電は補助電力として発電パネルに充分な光がある状態で発電します。室内蛍光灯(200ルクス以上)などの照度でも併用して発電します。  
 ○ご注意: 本製品のソーラー発電は発電した電力を充電・蓄電できません。  
 ※アラームなどの機能を動作させるには多量の電力を必要としますので、ソーラー発電のみでは、アラームに必要な電力は得られず作動できません。  
 ※時計機能も基本的には電池の容量が必要です。液晶画面がはっきり映らない場合は、電池を交換してください。

**電池の交換/電池寿命について**

\*本製品にはボタン電池LR44を2個使用しております。  
 電池交換は裏側のネジを外して行います。ドライバーなどの工具を使用しますのでご自身や周囲への怪我などの事故が無い様にご注意ください。また、ネジ等の小さい部品は紛失にご注意ください。  
 \*本製品は、新品電池を生産時に組込んでいます。その為、お買いただいた後、規格寿命に満たない内に電池が切れる事があります。電池は本体の価格には含まれておりませんのでご了承ください。  
 \*電池交換は、保証期間内であっても有料となります。  
 \*電池寿命は、ソーラー発電を使用しない場合、通常使用(時計動作・アラームを1日1回)で約5年ですがストップウォッチを計測し続けたり、アラーム機能を多用する等、機能の使用頻度/状況によって電池寿命は短くなります。  
 \*電池電圧が不足していると液晶表示が薄くなったり、アラーム音が小さくなってきますので電池交換が必要です。